

ワインラック付きの 「ミニワゴン」を作ろう



クリスマスや年末の忘年会シーズンを控え、ホームパーティーも増えそうなこれからの季節。こんな「ミニワゴン」が出番を待っています。30cm×40cm角なので場所をとらず、下にはワインラックが付いて、ボトルの収納もたっぷり。さっそく作ってみませんか。

電動工具があれば組み立てはカンタンです。

制作の指導は、アヤハディオ水口店。

電動工具協力は、松下電器産業(株)の「マイジョイ」シリーズです。

ホームセンターで、こんな材料を用意しましょう



【木材・用具】①木材(バイン集成材、SPF 1×4材、ホイトウッド丸棒)
②カネジャク ③木工用ボンド ④木ネジ(3.8mm×3.6mm×1.0mm)
⑤キャスター(4) ⑥鉛筆 ⑦ドライバービット(下穴あけ用・プラス)
⑧メジャー ⑨サンドペーパー ⑩油性自然塗料(アイビーグリーン、マホガニー) ⑪ハケ ⑫木工用ビット(直径2.4mm)



【電動工具】①充電パワーカッター
②充電ドリルドライバー
③充電インパクトドライバー

《工具協力》松下電器産業(株)



キッチンからリビングにも寝室にも移動カンタン。
小さくかわいいワインラック付き「ミニワゴン」(作り方は次ページ)

電動工具があれば組み立てはカンタン

お父さん二人が楽しんで作る男のDIY ワインラック付き「ミニワゴン」作りにはトライ



●パコマ読者スタッフ(左から)
中井三雄さん、吉田隆之さん
(滋賀県甲賀市)

●アドバイザー
アヤハディオ水口店
DIYアドバイザー/川村さん

進化した電動工具を二人で使うと、仕事が速い！
軽くてコンパクトなパワーカッターに驚き

今回、パコマDIYに参加した吉田さんと中井さんは、ご近所の友達同士です。特に吉田さんは、廃品をリサイクルしたアイデアグッズなどを考えるのが得意。中井さんも、工具使いの名人で、DIYには日ごろから慣れ親しんでいます。電動工具は、メーカーや新旧のタイプによって違いがありますが、二人がこの日使ったのは、軽くて持ちやすく、しかもパワフルなコンパクトタイプ。

組み立ては、下穴をあけてからネジ締めをドリルドライバーとインパクトドライバーが活躍

木材のカットは、二人のパワーであつという間。いよいよ組み立て作業開始です。木ネジを打つ位置に、前もってドリルドライバー



棚板にサンを取り付ける方法を聞きます。

で下穴をあけておきます。こうすると、木ネジを締めるのが楽で、板が割れる心配もありません。

穴あけやネジ締めに欠かせないドリルドライバーと、ハンマー機能とネジ締め機能が一つになったインパクトドライバーは、どちらも軽重・コンパクトタイプ。スイッチをオンにする

とネジ元を明るく照らすライトが点灯し、見えにくい箇所の作業もスイスイはかどります。また、スイッチがオフ状態では手締めもでき、最後の一締めが確認できます。

「一度使ってみると、やっぱり新しいタイプが欲しくなるね。これだと、家族もみんな使えそうだな」と二人ともニューモデルの電動工具にすっかり魅了されています。お父さん二人の力で完成したミニワゴンは、おいしいワインを静かに寝かせながら、クリスマスパーティーの夜をきっと待っています。



最初に組み立ての手順を、アドバイザーの川村さんに説明してもらいます。

なかでも、木材の直線カットをするパワーカッターには、「こんな



コンパクトで扱いやすいパワーカッターに吉田さんも中井さんも思わず「使いやすい！」

軽くコンパクトなタイプに進化してるんですね」と、日ごろ使っているタイプとの違いに、二人ともびつくり。「最新の電動工具を使って二人でやるって仕事が速いね。男たちのDIYは、力強くスピーディーに進んでいきます。」



下穴をあける吉田さんと、板を支える中井さん

ワインラック付き「ミニワゴン」の作り方

1 ハンドル部分に丸棒を取り付ける。



12 底部にキャスターを4箇所取り付け付ける。(木ネジ10mm)



13 サンドペーパーで木の表面や木口をなめらかに磨く。



14 好みの色にペイントする。



8 本体に、中棚を取り付ける。



9 本体反対側に脚部を着ける。



10 側面の上・下部に横木を付ける。



4 天板と前枠を、インパクトドライバーのプラスビットでとめ付ける。(木ネジ38mm)



5 底板に前枠と後枠をとめ付ける。



6 ドリルドライバーの木工用ビットで、ハンドル部分に丸穴をあける。



7 天板と底板、脚部をとめ付ける。



1 木材に図面どおりに印を付け、パワーカッターでカットする。(ホームセンターでカットしてもらえるところもあります)



2 木ネジを打つ位置に、ドリルドライバーの下穴あけ用ビットで下穴をあける。



3 中棚2枚の上に、ボトル滑り止めのサンを、木工用ボンドで付けてから、ドリルドライバーでとめ付ける。(木ネジ36mm)



ボンドで接着したサンにインパクトドライバーで木ネジを締める吉田さん。



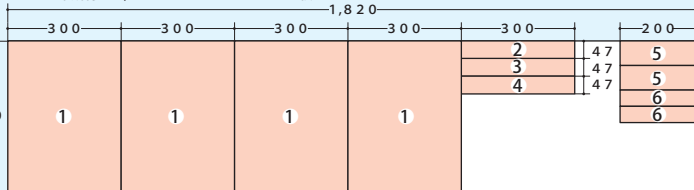
本体と脚部を取り付ける木ネジは、インパクトドライバーで。



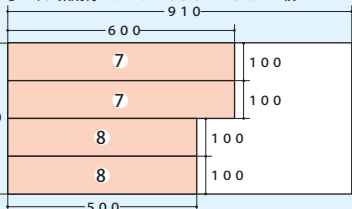
最後にサンドペーパーできれいに磨いてできあがり。

■寸法図(単位ミリ)

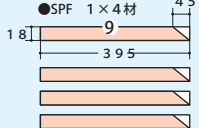
●パイン集成材 1,820×400×18mm 1枚



●パイン集成材 910×400×18mm 1枚



●SPF 1×4材 45



●ホワイトウッド丸棒 φ24×336mm 1本

